

2018ワールドオールスタージョッキーズ出場外国騎手プロフィール



騎手名 サマンサ・コレット
Samantha Collett

主な騎乗国 ニュージーランド

国籍 ニュージーランド

生年月日 1989年11月21日

プロフィール

ニュージーランド北島の中西部にあるワイカト出身。ニュージーランドでは有名な競馬一家で育つ。父のジム・コレットは元騎手で現在は調教師。騎手としては、1994/95年にニュージーランドで116勝を挙げ、同国リーディングを獲得、当シリーズの前身「ワールドスーパージョッキーズシリーズ(WSTS)」にニュージーランド代表として1995年(総合5位)と1997年(同4位)に参戦した。母のトルーディ・ソートンは現役の騎手として活躍する。父方の叔父にはリチャード・コレット調教師、その子供にはオーストラリアで活躍中のジェイソン・コレット騎手や2016/17年にリーディング2位となったアリーシャ・コレット騎手がいる。

サマンサ・コレット騎手は2006年12月にデビュー。ニュージーランドのリーディングトレーナーであったマーク・ウォーカー調教師のもとで見習騎手となり、最初の3シーズンで114勝を挙げる活躍を見せた。2009年にはサースリックとのコンビで重賞戦線においても活躍を見せ、3月にはニュージーランドステークスに騎乗しG1初騎乗(2着)、4月にはオーストラリアのG1ドンカスターマイルにも参戦(17着)した。そして、11月にはタウランガステークス(G3)に勝利し、初の重賞タイトルを獲得、さらに翌年4月にアワプニゴールドカップ(G2)も制覇した。

その後は重賞勝ちこそなかったものの、年間30勝以上の安定した成績を残し、徐々に勝ち星を伸ばすと、16/17年には80勝を記録し、初めてリーディングでトップ10入りを果たした(6位)。先日終了した2017/18年シーズンは、前年までの勝利数を大きく上回る年間132勝をマークし、自身初となるリーディングを獲得、獲得賞金も1位に輝いた。また、重賞も6勝(G2・2勝、G3・4勝)を挙げるなど自身のキャリア最高のシーズンを迎えている。なお、今回が初来日となる。

成績

2016/17シーズン	ニュージーランド勝利数	6位	857戦80勝	獲得賞金	11位	新\$1,254,366
2017/18シーズン	ニュージーランド勝利数	1位	1173戦132勝	獲得賞金	1位	新\$2,555,764

シーズン終了

主な勝鞍

競走名	騎乗馬
チャンピオンシップステークス(G2) Championship Stakes	2018 アザボーイ(AZABOY)
ウェイクフィールドチャレンジステークス(G2) Wakefield Challenge Stakes	2017 エクスプレッション(XPRESSION)
アボンデールカップ(G2) Avondale Cup	2017 エルソルダード(EL SOLDADO)
ウェイクフィールドチャレンジステークス(G2) Wakefield Challenge Stakes	2014 スティールローズ(STEEL ROSE)
アワプニゴールドカップ(G2) Awapuni Gold Cup	2009 サースリック(SIR SLICK)

2018ワールドオールスタージョッキーズ出場にあたってのコメント

私のチーム及びニュージーランドのために活躍したいと思います。